

わが職場

丸亀臨海の埋立地にてきた町、蓬萊町の北端にわが職場があります。近くには蓬萊海浜公園があり春になると桜、つつじが色とりどりに花を咲かせ、昼の休み時間になると周辺企業従業員の散策コースとなっています。

また、すぐ北側は防波堤となっていて、たくさん釣りの竿が林立しています。そして、わが職場の東岸壁にたたずめば、世紀の大事業「瀬戸大橋」の偉容はもとより瀬戸の島々「本島、広島」等を眺めることができ、目を南に転じれば遠くに「讃岐富士」近くに「丸亀城」等があり、これら大パノラマを背景に、毎日職場内の安全パトロールに勤しんでいます。

さて、当社は、今治造船グループの一員として二〇〇一年に設立、第一期工事により艀装品(船舶のファンネル、タンク等)及びブロック工場を建設、操業を開始しました。その後、第二期工事

でパイプ工場が完成し、

二〇〇六年六月には第三期工事で建設した南ブロック工場が操業を始め、第四期工事で二〇〇八年十一月に新ファンネル工場も完成するなど逐次工事が拡張してくるとともに本年四月には百五十トンクレーンの入れ替えが行われました。当社で製造する製品としては、ファンネルやタンク、パイプ、ユニット艀装品、船体ブロックなどがあります。特にファンネルにあっては今治造船グループ全体を担っており、年間一〇〇隻の建造に対応できるまでになっています。また、コンピューター制御により自動機械で口径に応じたパイプ切断、薄板から厚板まで幅広く対応する鋼板切断が可能であるとともに、小組から大組に至るブロックの製作も行っています。そして、今年一月末にファンネル製作四百本を達成しました。

現在、当社の陣容は協力会社(十二社)を含め三百八十名ほどです。これまで発生した災害は挟まれ、転落、飛来落下等が

あり、年間で八件ほど発生した年もありました。ここ二年间は一件づつで推移しています。やはり行動災害が多く、危険予知が不足しているのが殆どです。災害防止活動の取組みとして危険予知訓練を二年間にわたり協力会社従業員を含めほぼ全員に押し実施し、以後、毎朝のミーティング時にKY活動を行っています。

また、昨年から安全標語を募集し多数の応募の中から、今年は『安全に！心を込めたかけ声』が大きな輪となる安全職場』が最優秀に選ばれ年間の安全スローガンということになりました。安全意識を高揚しています。更に通勤災害を防ぐ意味もこめ、毎月一回交通立ち番を行い「交通安全ナー」の向上に努めています。以前はシートベルトの未着用者が多くいたのですが、最近は無くなっています。今後も、生産に安全に、その質を向上させるべく努力していきます。

蓬萊産業株式会社

総務・安全衛生グループ長

黒川 一夫